

HVC KYOTO 2024

海外市場へ挑む採択スタートアップ 25 社発表

日本最大級のヘルスケア特化型ピッチ 参加者募集 | 7月9日開催

独立行政法人日本貿易振興機構(以下、JETRO:京都貿易情報センター所長 庄秀輝)、および京都リサーチパーク株式会社(以下、KRP:代表取締役社長 門脇あつ子)は、京都府、京都市とともに、ヘルスケア領域の国境を越えたビジネス展開を支援するイノベーションプラットフォーム「HVC KYOTO 2024」の Demo Day を 2024 年 7 月 8 日～9 日の 2 日間で開催します。9 年目となる本年は、創薬・バイオ・再生医療・デジタルヘルス・医療機器等のスタートアップを 25 社採択。採択スタートアップの中から選ばれるファイナリストが登壇する 7 月 9 日のピッチについて一般参加者を募集します。スタートアップとのパートナーングに関心がある大企業の経営層や経営企画部の方、投資先スタートアップを探索したい VC や CVC の方、今後起業を目指しているアカデミアの研究者の方、大学の技術移転を促進したい産学連携部門の方、等、皆様のお申込みをお待ちしています。

事前申込:<https://hvckyoto2024.peatix.com>

■採択スタートアップについて

本年も多数の応募があり、25 社のスタートアップ(創業前の研究者含む)が選考を通過し採択されました。Demo Day ではさらに審査を勝ち抜いた 10～16 社がピッチ予定です。「Biotech 部門」は主に創薬・バイオ・再生医療などの事業を対象とし、「Medtech 部門」は主にデジタルヘルス・医療機器などの事業を対象とします。

Biotech 採択スタートアップ一覧と事業概要

株式会社 ANRis	Cellus.inc	同志社大学	株式会社 Flying Cell	GenomeMiner
1塩基変異を区別する SNP-D-siRNA の核酸医薬品開発	ICI 薬のヘルパーとしての Cellus	一酸化炭素中毒解毒剤「hemoCD」	細胞治療における Target & Stay 技術	ゲノムマイニングと バイオインフォマティクスを活用した 次世代治療薬と臨床分析
近畿大学	リードファーマ株式会社	株式会社 NERON	RadioNano Therapeutics 株式会社	株式会社イクスフォレスト セラピューティクス
創業デスバレーを回避する (Drug Revolution)3 技術	アンチセンス核酸のポテンシャルを引き出し創薬の幅を広げる	メンタルウェルビーイングに利用できる腸内細菌カクテルの研究開発	中性子とナノ粒子による新しい癌	FOREST 技術群; RNA 標的創薬に向けた効率的なプロファイリング技術

Medtech

AIRS Inc.	Almaprism 合同会社	株式会社 Craftide	エニシア株式会社	株式会社 GramEye
RONAVIS: 骨折手術支援のためのロボットとナビゲーションシステム	小児 ADHD 心理療法を体系化するビデオゲームアプリ開発	革新的バイオマテリアル「合成エラスチン」の開発による次世代医療ソリューションの創出	言語処理による医療システムの変革	感染症診療の AI を用いたアップデート
株式会社 iDevice	株式会社ココロミル	京都大学大学院医学研究科	京都大学医学部附属病院	京都産業大学 生命科学研究科
日本の匠の技が生み出す革新的な蛇腹構造で患者と医療従事者の治療負担をなくす人工呼吸器用マスク「javallo」	世界初の自宅のできる心臓ドック	12 誘導心電図からの心内心電図情報予測に基づく不整脈疾患精密診断プログラムの開発研究	孤独ゼロを目指して	尿中バイオマーカーを用いたフレイル検査サービス
株式会社 Medlarks	大阪大学 神経内科	PLEN Robotics 株式会社	株式会社 respiteJAPAN	株式会社スパインクロニクルジャパン
カテーテル関連尿路感染症 (CAUTI) 予防デバイスの開発	ALS の診断・予後予測・病状評価へのデバイス応用	Care Cube: 音声解析 AI によるストレスチェックでリスク管理	子どもを可視化し、対応を最適化するサポートブック AI	高齢脊椎に最適な脊椎手術インプラントの開発

■Demo Day について

今年の Demo Day は、海外創薬企業や海外アクセラレーターからのゲストも京都の現地会場での参加が決定。1 日目には、パートナーとスタートアップとの個別商談会、およびレセプションパーティーを開催し、HVC KYOTO のイノベーションプラットフォームを体感していただきます。2 日目はピッチと基調講演を開催し、最新の知見や技術に触れていただきます。一般の方は、事前申込により、2 日目のみ現地参加が可能です。奮ってお申込みください。

報道関係各位

～Demo Day はこんな方におススメ～

- ・スタートアップとのパートナーングに関心がある大企業の経営層や経営企画部の方
- ・投資先スタートアップを探索したいVC やCVC の方
- ・今後起業を目指しているアカデミアの研究者の方
- ・大学の技術移転を促進したい産学連携部門の方

■開催概要

1. 名称:HVC KYOTO (Healthcare Venture Conference Kyoto)2024 Demo Day
2. 日時:2024年7月8日(月) Demo Day Day1(個別商談会・レセプションパーティー)
2024年7月9日(火) Demo Day Day2(ピッチ・基調講演) ※一般参加可
3. 会場:KRP4号館 地下1階「バズホール」他(京都市下京区粟田町93)
4. 内容:採択スタートアップによるピッチ、国内外の有識者による基調講演、ネットワーキング、個別商談会(採択スタートアップとパートナーのみ)
5. 言語:英語(同時通訳あり)
6. 詳細・参加お申込み:<https://hvckyoto2024.peatix.com>
※ご取材いただけるメディア関係者の方は末尾記載の事務局までご連絡ください
7. 主催:独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)、京都府、京都市、京都リサーチパーク株式会社
8. リードアドバイザー:小柳智義(京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構(iACT) ビジネスディベロップメント室 室長 特定教授)



<メッセージ>

HVC KYOTO が深く関わってきたスタートアップエコシステムは政府の強力なバックアップもあり、あと少しで医療産業の基盤として変貌を遂げようとしています。アカデミアとスタートアップの研究にも大きな期待が集まっており、産業界へのより効率的な情報共有と、提携に結びつくコミュニケーションの重要性は年々高まっています。Demo Day ではアドバイザーも一体となり、登壇企業の魅力をPRするとともに、グローバル市場で成長するための方策を一緒に探ります。

<略歴> 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構 ビジネスディベロップメント室長 特定教授

”HVC KYOTO”(2016年開始)、“Research Studio powered by SPARK”(2018年開始)など、アカデミア発医療系スタートアップのトレーニングを数多く手掛ける。スタンフォード大学にて Translational Research の教育プログラム“SPARK”を設立した Mochly-Rosen 教授に師事。多国籍企業での営業・マーケティング職、創薬、再生医療ベンチャーでの事業開発職を歴任。京都大学、筑波大学で、複数のジョイントベンチャーおよび、スタートアップ企業創出に関わった後、2022年9月より現職。厚生労働省ヘルスケアスタートアップ等の振興・支援策検討プロジェクトチーム全体委員。

9. アドバイザー:

- ・Ajay Gautam Vice President, Early Innovation Partnering, Johnson and Johnson - Asia Pacific
- ・Buzz Palmer Chief Executive Officer, Medtech Actuator., Professor, University of Melbourne
- ・Dan Wang Head, Johnson and Johnson Innovation - Asia Pacific
- ・Joe Zheng Head of External Alliance, China Innovation Center of Roche
- ・稲村 誠一 中外製薬株式会社 事業開発部 テクノロジーパートナーンググループ長
- ・小川 聡 TMI 総合法律事務所 京都オフィス パートナー弁護士
- ・笠原 幹夫 Asia Partnering BD Director, Pharma Partnering
- ・河野 修己 京都大学イノベーションキャピタル株式会社 事業企画部 部長
- ・楠 淳 Senior Director, Japan Country Lead & Regional Strategic Sourcing Liaison, Johnson and Johnson Innovation - Asia Pacific
- ・佐竹 晋 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ) 京都貿易情報センター 産学連携コーディネーター
- ・野口 昌克 広島大学 学術・社会連携室オープンイノベーション本部産学連携部 バイオデザイン部門 特命准教授 / ユアギルド合同会社 代表社員
- ・森口 悠 大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学(整形外科) 国際医療センター 特任講師
- ・森中 紹文 リジェネフロ株式会社 代表取締役 CEO
- ・山寺 純 株式会社 Eyes, JAPAN / 合同会社 Imaginary Number 代表取締役

報道関係各位

10. 共催: 関西イノベーションイニシアティブ(KSII)、京都大学成長戦略本部、京都大学イノベーションキャピタル株式会社

11. パートナー:



<プラチナパートナー> Johnson and Johnson Innovation, Roche、中外製薬株式会社、東急不動産株式会社

<ゴールドパートナー> 株式会社アイティーファーム

<シルバーパートナー> アステラス製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社、バイエル薬品株式会社、株式会社 DG Daiwa Ventures、日本たばこ産業株式会社医薬総合研究所、株式会社ジェイテクト、公益財団法人川崎市産業振興財団、株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ、京都大学イノベーションキャピタル株式会社、株式会社ロッテホールディングス、マルホ株式会社、Medtech Actuator.、三菱 UFJ キャピタル株式会社、Miz Partners Pte Ltd、株式会社 NTT データ経営研究所、株式会社島津製作所、TMI 総合法律事務所、株式会社 WuXi App Tec Japan

12. 後援: 近畿経済産業局、大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所、公益財団法人京都産業 21、公益財団法人京都高度技術研究所 (ASTEM)、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、公益社団法人関西経済連合会、公益社団法人京都工業会、一般社団法人京都知恵産業創造の森、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)、NPO 法人「関西健康・医療学術連絡会」、関西健康・医療創生会議、関西医薬品協会 (KPIA)、NPO 法人日本 MIT ベンチャーフォーラム (MIT-VF)、合同会社 SARR、バイオコミュニティ関西 (BioCK)、Plug and Play Japan 株式会社

■HVC KYOTO とは:

HVC KYOTO (Healthcare Venture Conference KYOTO) は、ヘルスケア領域における革新的な技術を持つ国内外のスタートアップと、オープンイノベーションに積極的な国内外の事業会社や、ベンチャーキャピタル・インキュベーター等からなる HVC パートナーが集まるイノベーションプラットフォームです。HVC KYOTO では、採択されたプレシードを含むシードからアーリー期を中心としたスタートアップに、パートナーとの連携や成長に資する接点機会を提供しており、Demo Day では、日本最大級のヘルスケア領域に特化した英語によるスタートアップのビジネスピッチ、およびスタートアップと事業提携先や共同研究先、出資先を探索するパートナーとのマッチングを実施しています。これまで 8 年間の採択スタートアップは 149 件(創業前の案件含む)にのぼり、採択後資金調達額は累積 430 億円(2024 年 5 月現在・公開情報・国内企業限り)を超え、海外拠点開設・大型事業提携・J-startup 認定・AMED 事業採択など、過去登壇者は目覚ましい活躍に繋がっており、ヘルスケア領域のスタートアップ・研究者の登竜門とし



報道関係各位

でも認知されつつあります。2023年3月には、特許庁が運営する知財全般に関するめざましい取組をしたプレイヤーが表彰される「IP BASE AWARD」において、HVC KYOTO がエコシステム部門「奨励賞」を受賞しました。また同年9月には、サイエンスパークの国際機関である IASP (International Association of Science Parks and Areas of Innovation) が運営する賞プログラム「Inspiring Solutions Programme 2023」において第3位を受賞する等、HVC KYOTO はプラットフォームとして国内外からの評価をいただいています。

■ 京都リサーチパークとは:

全国初の民間運営によるサイエンスパークとして1989年に開設。京都府・京都市の産業支援機関などを含めて510組織・6,000人が集積。オフィス・ラボ賃貸、貸会議室に加え、起業家育成、オープンイノベーション支援、セミナー・交流イベント開催など、新ビジネス・新産業創出に繋がる様々な活動を実施。「ここで、創発。～Paving for New Tomorrow～」をブランドスローガンとして、イノベーションを起こそうとする世界中の方々に、魅力的な交流の舞台、事業環境を提供することを通じて、世界を変える新たな事業が生まれることに貢献します。

【本リリースに関するお問合せ】

独立行政法人日本貿易振興機構 京都貿易情報センター 佐竹

e-mail: KYO@jetro.go.jp

京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部 長田

e-mail: hvckyoto@krp.co.jp